

医療薬学研修センターで無菌調製の実習中



私学でも数少ない医、理工、農の各学部を擁する総合大学に薬学部がある。そのネットワークを近年、着実に広げつつある。6年制教育の目玉となる実務実習で、他大学が病院の確保に奔走する中、近畿大は全学生を医学部3病院で受け入れることに決めるなど、そのメリットを最大限に発揮している。

3病院で実習受け入れ完結

医学部長、病院長の全面的な協力のもと、病院側と一体になって取り組む実務実習の質の高さに期待が高まる。その連携が早速、形になって現れ出した。今年の実習生から、病院スタッフと同じケーシースタイルの白衣に様変わりしたのだ。薬学部長の掛樋一見氏は「関西で最も優れた薬剤師を養成できる教育機関として発展させたい」と意気込む。



病院実習で医師や看護師から直接指導を受ける

ITシステム導入に積極的

1年生から情報教育の授業をふんだんに取り入れている近畿大は、全国の薬系大学に先駆けてITおよびeラーニング・システムの導入に積極的だ。Webを利用した「国家試

キャンパス紹介

一昨年に50周年を迎えた近畿大学薬学部が、ここ最近、著しい変化を遂げている。平成11(1999)年に病院薬剤部の環境を再現し、実り多い実習に役立つ「医療薬学センター」、12年には薬剤師国家試験対策の一環としてeラーニング・システムを活用する「薬剤師教育センター」を相次いで開設、

国家試験合格率の上位を常に独占している。大阪、奈良に医学部3病院を擁する総合大学ならではの利点を生かした実務実習は、高度医療に触れることができ、充実した実習を受けられると学生からも好評だ。

高度医療に触れられる実習
総合大学の利点、最大限に生かし

近畿大学薬学部(大阪府東大阪市)



国試学習システムは、学習モードと演習&試験モードの2部構成

「国試学習システム」を独自開発し、平成13(2001)年に私立大学情報教育協会賞も受賞、学内外からの評価も高い。

近畿大のeラーニング・システムは、①各

開発研究に強い人材育成も

1、2年生には早期体験学習も導入し、附属病院で薬剤部の見学を行うほか、医学部教員による講義・解剖実習も体験、内藤記念くすり博物館の見学、生涯学習へも参加し、臨床現場の声を聞く機会も多い。1年生前期には各研究室に振り分けた1グループ(約10人)の学生が、薬に関するテーマを自由に決定し、それについて調査研究を進める。教員は舵取りをするだけ、最後には発表会も実施する。学生の自主性を高めることが狙いだ。

来年からは、優れた薬剤師を養成する6年制の医療薬学科(150人)と共に、創薬に強い人材養成を目指した4年制の創薬科学科(30人)の2学科を設置する。

学内にある「薬学総合研究所」を今年度から薬学部附属施設に組み入れ、薬学のエキスパートを育てる創薬科学科の目

項目ごとにナレーションやアニメーションを組み合わせた解説で学習し、演習問題を解く②過去の国家試験問題を網羅的に回答する一という二つの柱からなっている。自宅から学内のサーバにアクセスし、利用することも可能だ。

「eラーニング・システムの成果が出ている」(掛樋氏)というように、今年の卒業生は、127人中125人が国家試験に合格した。過去の解答履歴から自分の弱点分野を把握できたり、システムがランダムに試験問題を選択し、その選んだ問題が学生間で異なる。「薬系大学の中でも1、2を争えるシステムだと自負している。共用試験(CBT)にも十分対応できるシステムだ」と自信を示す。

玉にもしたい考えだ。同研究所には、従来にはない健康食品やサプリメント等の研究にも取り組む「食品薬学」の研究室も設置した。英語力を強化させるほか、3年生で自分の能力・適性を見極めるため、各研究室を体験する研究室実習を実施し、4年生では研究実績を積んだ教員の下で、研究に打ち込むことができる。



研究室の様子。癌転移を細胞培養実験で調べる

日本全国の地域医療の
貢献に積極的に歩みつづけています。

充実した教育制度で薬剤師のキャリアアップをサポート。全店舗に展開された自社開発のシステムで、薬剤師の判断と日々の業務をサポート。

調剤報酬高全国1位の実績は、
患者様からの信頼の証です。



日本調剤株式会社
〒104-0028
東京都中央区八重洲2-8-1 日東紡ビルディング10階
TEL:03-3510-6131 FAX:03-3510-6140
URL:http://www.nicho.co.jp
関連会社：日本調剤ファルマスタッフ株式会社、日本ジェネリック株式会社

